

改善箇所説明図



コーションプレート



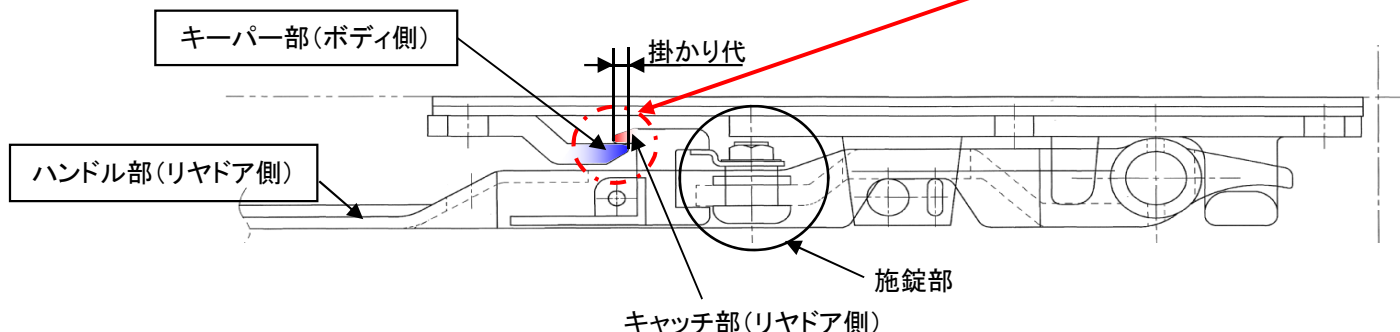
(改善前)



(改善後)



基準不適合発生箇所



ウイングボデーのスチール製アンダーロック式リヤドアハンドル仕様車において、リヤドアハンドルのキャッチ部とキーパー部の掛かり代が不足しているものがある。そのため、リヤドアハンドルを閉めた後に施錠がされていない状態で走行した場合、走行中の荷台のねじれなどの影響によりキャッチ部が開く

改善措置の内容

全車両、リヤドアハンドルの仕様を確認し、スチール製のリヤドアハンドル仕様車はキャッチ部とキーパー部の掛かり代を点検する。点検の結果、掛かり代が基準値以下の場合、キャッチ部先端の磨耗状況を点検し、
 ①キャッチ部先端に磨耗が見られる場合は、ハンドル部及びキーパー部を交換し、掛かり代が基準値を満たすように取り付ける。
 ②キャッチ部先端に磨耗がない場合は、掛かり代を調整する。
 また、使用者に、リヤドアハンドルを閉めた後に施錠を実施していただくことを周知するとともに、コーションプレートを確認し、ドアハンドルの施錠を促す記載がないものは、「ドアハンドルを確実に閉めて施錠の事」を記載

識別：キーパー部取付けボルトに識別ペイント(白色)を塗布する。

注： は交換部品を示す。